

(学校用)

様式 A-1

平成29年2月28日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岐阜県立恵那高等学校 佐々木俊哉(理), 山本雅人(英), 高橋亜由子(英)

2. 講師氏名: Dr. Subramanian Sankaranarayanan (Mr.)

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成29年2月17日 (金) 16:00 ~ 17:30

5. 参加生徒: 2年生 11人、 1年生 12人、 ___年生 ___人 (合計 23人)
備考: (例:理数科の生徒) 全校の聴講希望者の生徒(普通科, 理数科)

6. 講演題目: (英文)

(和文) 新規生理活性糖の受容体同定による植物糖鎖シグナリング

7. 講演概要:

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 40 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクターによる講演

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
外国人研究者本人による日本語解説(必要最小限でした)

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

研究者本人によるアブストラクトを資料化したものを配布

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項:

・全校の希望者対象に実施しました。参加者のほぼ全員が英語で積極的に質問し、終了後も講師の先生の周りに集まって会話していた姿が印象的でした。